

令和3（2021）年度

学校推薦型選抜Ⅰ 学生募集要項

（大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜）



鳥取大学

新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、今後、選抜方法や選抜期日等を変更する場合があります。その場合、対応をホームページでお知らせしますので最新の情報は必ず確認してください。

新型コロナウイルス感染症等の感染拡大防止の対応について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、受験に当たっては、以下のことに留意してください。

- ・ 発熱、咳等の症状がある受験生はあらかじめ医療機関での受診を行ってください。
- ・ 新型コロナウイルスに罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない者や試験日直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた者は受験できません。
- ・ 試験当日、発熱や咳等の症状のある受験生は、その旨試験監督者等に申し出てください。なお、試験場内において咳を繰り返すなどの症状がみられた場合には、他の受験者への感染の恐れがあるため、別室での受験又は受験を取り止めていただくことがあります。
- ・ 試験場内では昼食時を除き、必ずマスクを着用してください。なお、試験時間中に、受験者本人を確認する場合など、監督者からマスクを一旦取り外すよう指示することがありますので、その際は、指示に従ってください。
- ・ 試験当日、試験室等の換気のため、窓の開放等を行う場合がありますので、当日の気温等を確認の上、必要に応じて上着など暖かい服装を持参してください。
- ・ 昼食は持参し、自席など監督者等から指示された場所で食事をしてください。休憩時間や昼食等において他者との接触、会話は極力避けてください。
- ・ 試験当日、保護者待合室は設けません。ご理解とご協力をお願いします。
- ・ 他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、インフルエンザワクチンその他の予防接種を受けるようにしてください。
- ・ 日頃から、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」の回避などを行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけてください。

※上記の対応について、今後の新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、変更することがあります。その場合、対応をホームページでお知らせしますので最新の情報は必ず確認してください。

目 次

1. 実施学部、学科等及び募集人員	1
2. 出 願 要 件	1
3. 出 願 手 続	4
4. 選 抜 方 法	8
5. 選抜方法と求める能力の関連	8
6. 試 験 日 時	11
7. 試 験 場	11
8. 受験上の注意事項	11
9. 合否判定方法	12
10. 合 格 発 表	12
11. 入 学 手 続	12
12. 学生生活案内	14
13. そ の 他	15
ノート型パソコンの必携について	16
試験場案内	17
入学に必要な学部別納入経費（予定）	18

■出 願 書 類

出 願 期 間	令和2年11月6日(金)～10日(火)
試 験 日	令和2年11月21日(土)
合 格 発 表	令和2年12月3日(木)
入学手続期限	令和2年12月10日(木)

<新型コロナウイルス感染症の感染拡大並びに不測の事態が発生した場合の対応について>

新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況並びに大規模災害等の不測の事態により入学試験の予定通りの実施が困難な場合、又は交通機関の混乱等により受験者に相当程度の影響が及ぶと判断した場合は、試験時間の短縮や試験日時、選抜方法及び合格発表日の変更等の対応をとることがあります。その場合、対応を以下の本学ホームページでお知らせしますので、出願及び受験の直前には特に注意してください。

【鳥取大学入学試験情報ホームページ】

PCサイト：<http://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/>

携帯電話サイト：<https://daigakujc.jp/toridai/>



1. 実施学部、学科等及び募集人員

学 部	学 科 等	募 集 人 員
地 域 学 部	地 域 学 科 地 域 創 造 コー ス	6 人
	計	6 人
工 学 部	機 械 物 理 系 学 科	4 人
	電 気 情 報 系 学 科	5 人
	社 会 シ ス テ ム 土 木 系 学 科	募集方法(A) 2人 募集方法(B) 2人
	計	13 人
農 学 部	生 命 環 境 農 学 科	募集方法(A)の① 7人 募集方法(A)の② 若干人 募集方法(B) 18人 募集方法(C) 5人程度 募集方法(D) 5人程度
	計	35 人
合	計	54 人

(注)志望は、いずれか一つの学部、学科等に限りませう。

合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は学校推薦型選抜Ⅱ又は一般選抜の合格者で補充します。

2. 出 願 要 件

学部	学 科 等	出 願 要 件
地 域 学 部	地 域 学 科 地 域 創 造 コー ス	<p>高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を令和3年3月卒業見込みの者（令和2年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、令和3年3月31日までに満18歳に達する者で、次の各号に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1)人物、学業成績がともに優れ、地域政策に関心があり、将来、地域づくりにおいてリーダーシップを発揮しようとする意欲がある者</p> <p>(2)高等学校等の学習成績概評がA段階である者</p> <p>(3)合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>【推薦できる者は、1高等学校等につき2人以内とする】</p>
工 学 部	機 械 物 理 系 学 科	<p>高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）の工業に関する学科又は総合学科の工学分野を令和3年3月卒業見込みの者（令和2年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、令和3年3月31日までに満18歳に達する者で、次の各号に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1)人物、学業成績がともに優れ、機械、航空宇宙、ロボティクス、物理工学の学習に熱意のある者</p> <p>(2)高等学校等の学習成績概評がA段階である者</p> <p>(3)合格した場合は、入学することを確約できる者</p>

学部	学 科 等	出 願 要 件
工 学 部	電気情報系学科	<p>高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）の工業に関する学科又は総合学科の工学分野を令和3年3月卒業見込みの者（令和2年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、令和3年3月31日までに満18歳に達する者で、次の各号に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 人物、学業成績がともに優れ、工学（特に電気電子工学あるいは情報工学分野）の学習に熱意のある者</p> <p>(2) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p>
	社会システム 土木系学科	<p>募集方法（A）：専門高校対応型</p> <p>高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）の工業に関する学科、総合学科の工学分野又は農業土木に関する学科を令和3年3月卒業見込みの者（令和2年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、令和3年3月31日までに満18歳に達する者で、次の各号に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 人物、学業成績がともに優れ、工学（特に土木工学）の学習に熱意のある者</p> <p>(2) 高等学校等の学習成績概評がA段階である者</p> <p>(3) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p>
		<p>募集方法（B）：普通科高校対応型</p> <p>高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）の普通教育を主とする学科及び総合学科を令和3年3月卒業見込みの者（令和2年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、令和3年3月31日までに満18歳に達する者で、次の各号に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 人物、学業成績がともに優れ、工学（特に土木工学）の学習に熱意のある者</p> <p>(2) 高等学校等の学習成績概評がA段階である者</p> <p>(3) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p>
	(注) 理数科、英語科などは、本学部では普通教育を主とする学科とみなします。出願要件に掲げる学科に該当するか不明な場合は、事前に工学部教務係（TEL（0857）31-5186）に照会してください。	
農 学 部	生命環境農学科	<p>下記に規定する高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を令和2年3月に卒業した者（平成31年4月から令和2年3月までの学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）及び令和3年3月卒業見込みの者（令和2年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、令和3年3月31日までに満18歳に達する者</p>
		<p>募集方法（A）：専門高校対応型</p> <p>農業、商業、工業等に関する専門教育（「総合的な学習の時間」を含む。）を主とする学科又は総合学科で、専門教育の修得単位数が、25単位以上の学科の高等学校等の長が責任をもって推薦できる者及び①、②のいずれかに該当し、合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>①一般タイプ</p> <p>人物、専門教育に係る成績がともに優れ、食料の生産、生物資源の利活用、食品、農業ビジネス、水資源開発や農地・森林の保全管理などに関係する分野の学習に熱意がある者</p> <p>②農林業就業志向タイプ</p> <p>(A)の①に出願する者で、卒業後に農林業に就業することを強く希望し、農林業に関する高度な資格（例：日本農業技術検定2級以上、農業簿記検定2級以上、スーパー農林水産業士等）を有している者、又は地方自治体の首長等から卒業後の農林業への就業支援をすることを確約された者</p>

3. 出願手続

(1) 出願期間 令和2年11月6日(金)～10日(火)(必着)

**インターネット出願登録及び検定料の支払いを行っただけでは、出願手続完了にはなりません。
上記出願期間内に書類等を郵送(必着)する必要があります。**

(2) 出願方法

出願はインターネット出願のみとします。

入学志願者は、上記出願期間中に本学の「インターネット出願ページ」より、インターネット出願登録と検定料の支払いを済ませ、なおかつ書類等を本学に郵送してください。

書類等は、**必ず簡易書留・速達で11月10日(火)までに必着**となるように郵送してください。これ以降に到着した場合は、11月9日(月)以前の発信局消印があるものに限り受け付けます。郵便事情を十分考慮して発送してください。

書類等の受領確認は電話でお答えすることはできませんので、日本郵便ホームページ等の追跡サービスで確認してください。

なお、書類等を持参する場合は、平日(9:00から17:00まで)のみ、学生部入試課(共通教育棟2階)で受け付けます。

【問い合わせ先等】

○インターネット出願登録の方法、検定料支払方法に関する問い合わせ先
(株)ディスコ「学び・教育」出願・申込サービスサポートセンター
TEL:0120-202-079(24時間365日対応)

※入試に関する質問については、以下の問い合わせ先にご連絡ください。

○入試に関する問い合わせ先/書類等提出先
鳥取大学学生部入試課
〒680-8550 鳥取市湖山町南4丁目101番地
TEL:(0857)31-5061(平日9:00～17:00)

◆インターネット出願ページ <<https://e-apply.jp/e/tottori-u/>>



① インターネット出願登録のために事前に準備するもの

パソコン・スマートフォン等の動作環境	インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。(スマートフォンによってはご使用になれない場合があります。その場合はパソコンをご使用ください。)
印刷環境	出願書類等をA4用紙で印刷します。
メールアドレス及びメールの設定	出願にはメールアドレスが必要です。出願登録時に確認メールを送信します。また、迷惑メール対策としてメールの受信制限を行っている場合は、確認メールが届かないことがありますので、「@e-apply.jp」を受信可能なドメインとして設定してください。
志願者本人の顔写真データ	出願には志願者本人の顔写真データ(jpeg, png, bitmap, gif)が必要です。上半身・無帽・正面向き・無背景・カラーで、提出前3か月以内に撮影した鮮明な写真をご準備ください。ファイルは2MBまでとします。 なお、出願写真として適切でないと判断された場合は、再提出となる場合があります。

詳細は、インターネット出願ページ「事前準備」<<https://e-apply.jp/e/tottori-u/guide/junbi.html>>をご確認ください。

② 検定料(17,000円)支払方法等

検定料の支払いは、コンビニエンスストア、クレジットカード、郵便局・銀行ATM(ペイジー対応)、ネットバンキングのいずれかの方法で行ってください。支払期限はインターネット出願登録を完了した日を含む4日以内の23時59分までです。ただし、インターネット出願登録を完了した日から4日に満たず出願締切日時(11月10日(火)17:00)になった場合は、出願締切日時までとなります。

なお、振込手数料は振込者負担となりますのでご了承ください。

それぞれの支払方法に関する詳細は、「インターネット出願ページ」をご確認ください。

※検定料の返還について

既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- (1) 検定料を振り込んだが出願しなかった(出願書類を提出しなかった)場合
- (2) 検定料を振り込んだが出願が受理されなかった場合
- (3) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合

上記(1)～(3)に該当する場合は、必ず学生部入試課(TEL(0857)31-5061)へ連絡してください。

返還方法等の詳細については、文書でお知らせします。

③ 出願書類等

調 査 書	文部科学省所定の様式により、出身高等学校等の長が作成し、厳封したものを提出してください。(調査書が2枚以上となる場合、2枚目以降の調査書の右上に志願者氏名を記載するなど、その真正性が確実に確認出来るように一綴の資料としてクリップ留め等(なるべくホッチキスは避けてください。)で提出してください。なお、A3判で提出される場合は、A3用紙の左右に印刷(両面可)してください。)
推 薦 書	出身高等学校等の長が作成し、厳封したものを提出してください。 (本学のホームページ(鳥取大学入学試験情報ホームページ>[学部入試]学生募集要項>出願書類(様式)のダウンロード)からWordファイルをダウンロードし、入力(記入)してください。A3サイズで印刷してください。)
自己推薦書 【地域学部】	本学のホームページ(鳥取大学入学試験情報ホームページ>[学部入試]学生募集要項>出願書類(様式)のダウンロード)から所定の様式を、A4サイズで印刷の上、志願者本人の直筆により記入してください。 (地域学部地域学科地域創造コースを志願する者のみ提出してください。)
志願理由書 【農学部】	本学のホームページ(鳥取大学入学試験情報ホームページ>[学部入試]学生募集要項>出願書類(様式)のダウンロード)から所定の様式を、A4サイズで印刷の上、志願者本人の直筆により記入してください。 (農学部生命環境農学科を志願する者のみ提出してください。)
農林業に関する資格又は地方自治体の首長等からの証明書(原本) 【農学部】	農林業に関する資格(例:日本農業技術検定2級以上、農業簿記検定2級以上、スーパー農林水産業士等)を有する者、又は地方自治体の首長等から卒業後の農林業への就業支援を確約された者は、これらを証明する資料を提出してください(複数可)。確認後、返却します。 (農学部生命環境農学科「募集方法(A)の②」を併願する者のみ必ず提出してください。)
英語能力を判定できる資料(原本) 【農学部】	英検、TOEIC、TOEFL(PBT・iBT)、GTEC検定版(3技能・4技能)のいずれかの合格証又はスコア証明書を提出してください(複数可)。確認後、返却します。 (農学部生命環境農学科「募集方法(C)」を併願する者のみ必ず提出してください。)
課外活動実績等を判断できる資料及び指導者の所見 【農学部】	課外活動の種目については、個人競技又は団体競技等の別は問いませんが、以下のことがわかるよう顧問教諭等の指導者の所見(様式任意)を提出してください。 1. 所属していたクラブの部員数 2. 所属していた時のクラブの実績 3. 所属していたクラブ内での出願者の実績や役割、クラブの実績との関連性 4. 出願者の長所・短所 5. 出願者の将来性 (農学部生命環境農学科「募集方法(D)」を併願する者のみ必ず提出してください。)
受験票等返送用封筒(374円分の切手を貼付)	市販の長形3号封筒(12cm×23.5cm)に、本学の「インターネット出願ページ」から印刷した受験票等返送用封筒宛名ラベル及び374円分の切手を貼り付けてください。

記入上の注意事項

- 必ず志願者本人が黒インク又は黒のボールペンで正確かつ丁寧に記入してください。
- 誤って記入した場合は、二重線で消し、訂正してください。(訂正印は不要)
- 出願書類等に記入もれ、その他不備のある場合は受付しません。
- 出願書類等受付後は、原則記載事項の変更は認めませんが、**出願書類等提出後に本人連絡先を変更した場合は直ちに鳥取大学学生部入試課に連絡してください。**
- 出願書類等の記載内容と相違する事実が発見された場合は、入学決定後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- 出願書類等は、受理後いかなる理由があっても返却しません。

④ 出願書類等の提出方法

1. 市販の角形 2号封筒 (24cm×33.2cm) に、本学の「インターネット出願ページ」から印刷した出願書類等提出用封筒宛名ラベルを貼り付けてください。
2. 上記 1. で作成した出願書類等提出用封筒に③出願書類等を封入し、**必ず簡易書留・速達で 11 月 10 日 (火) までに必着**となるように郵送してください。これ以降に到着した場合は、11 月 9 日 (月) 以前の発信局消印があるものに限り受け付けます。
郵便事情を十分考慮して発送してください。

(3) 本学が個別に入学資格審査を行う場合の注意事項

出願資格のうち、学校教育法施行規則 (昭和 22 年文部省令第 11 号) 第 150 条第 7 号の規定により出願する場合は、出身教育施設での学習内容及び当該教育施設の教育課程について、個別の入学資格審査を行う必要がありますので、事前に申請方法を問い合わせてください。

問い合わせ先 学生部入試課 TEL (0857) 31-5061

入学資格審査申請書提出期間 令和 2 年 10 月 1 日 (木) ~10 月 14 日 (水) 17 時まで (必着)

(4) 出願にあたっての注意事項

本学の学校推薦型選抜に出願した者は、他の国公立大学・学部 (※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。) の学校推薦型選抜 (大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて) へ出願することができません。

ただし、学校推薦型選抜に不合格となった場合は、前期日程で試験を実施する大学・学部から一つ、後期日程で試験を実施する大学・学部から一つ及び公立大学の中期日程で試験を実施する大学・学部から一つの大学・学部に出願することができます。(出願要件に注意のこと)

(本学の工学部電気情報系学科、社会システム土木系学科及び農学部生命環境農学科の学校推薦型選抜 I に出願し不合格となった場合は、同一学科の学校推薦型選抜 II に出願することができます。)

※公立大学協会ホームページ (<http://www.kodaikyo.org/>) 参照

(5) 入学志願者の個人情報の取り扱いについて

- ① 入学志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報については、入学者選抜に関わる業務 (入学試験業務に付随する統計処理などの業務及び入学者選抜方法研究等のために行う業務などを含む。) 及び入学後の教務関係 (学籍、修学指導等)、学生支援関係 (健康管理、奨学金申請、課外活動支援等)、授業料等に関する業務を行うために利用することがあるとともに適切に管理します。
- ② 国公立大学の一般選抜における合格者決定業務を円滑に行うため、氏名、高等学校等コード、性別、生年月日及び大学入学共通テストの受験番号に限って、学校推薦型選抜の合格及び入学手続等に関する個人情報、大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。
他の目的での利用及び本学関係教職員以外への提供は一切行いません。

(6) 障がい等のある入学志願者の事前相談について

障がい等のために、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、令和 2 年 10 月 14 日 (水) までに、次の事項を記載した文書 (様式任意) に医師の診断書又は障害者手帳の写しを添えて、学生部入試課へ提出してください。

また、上記期限後に、不慮の事故等により、配慮が必要となった者は、その時点で速やかに相談してください。

なお、本学が必要と認めた場合には、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。

- | | |
|---------------------|---------------------------|
| ① 志願者の氏名、住所、連絡先電話番号 | ⑤ 受験上希望する配慮 |
| ② 出身学校 | ⑥ 修学上希望する配慮 |
| ③ 選抜区分、志望学部、学科等 | ⑦ 出身学校でとられていた修学上及び生活上等の措置 |
| ④ 障がいの種類・程度 | ⑧ 日常生活の状況 |

4. 選抜方法

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によっては、選抜方法を変更（オンラインでの面接など）する場合があります。その場合、ホームページでお知らせしますので最新の情報は必ず確認してください。

入学者の選抜は、**大学入学共通テストを課さず**、次のとおり行います。

学部	学科等	選考要領
地域学部	地域学科 地域創造コース	推薦書、自己推薦書（2,000字以内）、調査書、小論文及び面接の結果により総合判定します。
工学部	機械物理系学科	面接（数学、物理等の基礎学力に関する試問を含む。）及び出願書類により総合判定します。 なお、面接の基礎学力に関する試問の出題範囲は以下をご参照ください。 http://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/wp-content/uploads/2020/07/suisen1_kikai.pdf
	電気情報系学科	面接（数学、物理等の基礎学力に関する試問を含む。）及び出願書類により総合判定します。 なお、面接の基礎学力に関する試問の出題範囲は以下をご参照ください。 http://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/wp-content/uploads/2020/07/suisen1_denki.pdf
	社会システム 土木系学科	面接（英語、国語、物理、数学等の基礎学力に関する試問を含む。）及び出願書類により総合判定します。 なお、面接の基礎学力に関する試問の出題範囲は以下をご参照ください。 http://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/wp-content/uploads/2020/07/suisen1_syakai.pdf
農学部	生命環境農学科	面接（英語等の基礎知識を問う試問を含む。）及び出願書類により総合判定します。

5. 選抜方法と求める能力の関連

【地域学部】

・地域学科地域創造コース

選抜方法	求める能力					配点	備考（活用方法など）
	知識技能	思考力判断力	表現力	主体性協働性	創造性		
推薦書				○		50	自己推薦書・調査書・推薦書は個別の評価を行わず、それらの記述内容を踏まえて行う面接とあわせて評価する。
自己推薦書	○	○	○	○	○		
調査書	○			○			
面接	○	○	○	○	○		
小論文	○	○	○	○	○	50	
合計						100	

【工学部】

・機械物理系学科

選抜方法	求める能力			配点	備考（活用方法など）
	知識技能	思考力判断力 表現力	主体性協働性		
調査書	○		○	100	高校での学習成績の状況等を評価する。
口頭試問	○	○	○	80	面接は、志望理由や高校での取組みなどを確認する。また、数学・物理等の基礎学力に関する試問も含む。推薦書は得点化せず、面接の際の参考にする。
面接・推薦書	○	○	○	20	
合計				200	

・電気情報系学科

選抜方法	求める能力			配点	備考（活用方法など）
	知識技能	思考力判断力表現力	主体性協働性		
調査書	○		○	50	高校での学習成績の状況等を評価する。
面接・推薦書	○	○	○	100	面接には、数学・物理等の基礎学力（教科書レベル）に関する試問も含む。総じてコミュニケーション能力を評価しつつ、基礎学力についても評価する。推薦書は得点化せず、面接の際の参考にする。
合計				150	

・社会システム土木系学科

選抜方法	求める能力			配点	備考（活用方法など）
	知識技能	思考力判断力表現力	主体性協働性		
調査書	○		○	100	高校での学習成績の状況等を評価する。
口頭試問	○	○	○	200	面接は、英語・国語・物理・数学等の基礎学力に関する試問を含む。推薦書は得点化せず、面接の際の参考にする。
面接・推薦書	○	○	○	200	
合計				500	

【農学部】

・生命環境農学科（募集方法（A）の①）

選抜方法	求める能力						配点	備考（活用方法など）
	知識技能	思考力判断力	表現力	主体性	協働性	農学の課題解決に対する意欲		
調査書	◎			○	○		30	高校での学習成績の状況等を評価する。
推薦書	○	○		○	○	○	70	面接は、英語の基礎知識も問う。
志願理由書・面接	○	○	○	○	○	◎		
合計							100	

・生命環境農学科（募集方法（A）の②）

選抜方法	求める能力						配点	備考（活用方法など）
	知識技能	思考力判断力	表現力	主体性	協働性	農学の課題解決に対する意欲		
資格						◎	50	資格は、「農学の課題解決に対する意欲」を評価する。なお、資格については、P.6③出願書類等を参照すること。
調査書	◎			○	○			高校での学習成績の状況等を評価する。
推薦書	○	○		○	○	○	50	面接は、英語の基礎知識も問う。
志願理由書・面接	○	○	○	○	○	◎		
合計							100	

・生命環境農学科（募集方法（B））

選抜方法	求める能力						配点	備考（活用方法など）
	知識技能	思考力判断力	表現力	主体性	協働性	農学の課題解決に対する意欲		
調査書	◎			○	○		30	高校での学習成績の状況等を評価する。 面接は、英語の基礎知識も問う。
推薦書	○	○		○	○	○	70	
志願理由書・面接	○	○	○	○	○	◎		
合計							100	

・生命環境農学科（募集方法（C））

選抜方法	求める能力							配点	備考（活用方法など）
	知識技能	思考力判断力	表現力	主体性	協働性	農学の課題解決に対する意欲	英語力		
英語資格							◎	65	英語民間試験を重視して評価する。 高校での学習成績の状況等を評価する。
調査書	○			○	○				
推薦書	○	○		○	○	○		35	面接は、英語の基礎知識も問う。
志願理由書・面接	○	○	○	○	○	◎	○		
合計								100	

・生命環境農学科（募集方法（D））

選抜方法	求める能力							配点	備考（活用方法など）
	知識技能	思考力判断力	表現力	主体性行動力	協働性	農学の課題解決に対する意欲	リーダーシップ		
課外活動実績							◎	50	課外活動実績は「リーダーシップ」を評価する。 正課外のスポーツ等の課外活動の状況を重視して評価する。 高校での学習成績の状況等を評価する。
調査書	○			◎	◎				
推薦書	○	○		○	○	○		50	面接は、志願理由などを問う。
志願理由書・面接		○	○	○	○	○			
合計								100	

※農学部においては、◎は特に重視している項目を示しています。

6. 試験日時

令和2年11月21日(土)

学部	学科等	試験時間	科目等
地域学部	地域学科	9:30~11:30	小論文
	地域創造コース	13:00~	面接
工学部	機械物理系学科 電気情報系学科 社会システム土木系学科	9:30~	面接
農学部	生命環境農学科	9:30~	面接

(注) 試験開始時刻30分前までに指定の場所に集合してください。

7. 試験場

地域学部試験場	鳥取大学地域学部	}	鳥取市湖山町南4丁目101番地
工学部試験場	鳥取大学工学部		
農学部試験場	鳥取大学農学部		

8. 受験上の注意事項

- (1) 試験当日は、**本学の受験票を、必ず持参**してください。
11月16日(月)までに届かない場合は、必ず学生部入試課に電話で問い合わせてください。
※受験票は11月13日(金)頃に一括して発送します。
なお、**受験票は入学手続の際にも必要となりますので、試験終了後も大切に保管しておいてください。**
- (2) 試験開始時刻に遅れた者は、係員に申し出て指示を受けてください。遅刻者の取扱いについては、受験票等返送の際にお知らせしますので、必ず確認してください。
- (3) **試験開始から終了までの間は退室を認めません。**試験中の発病又は用便等やむを得ない場合には、手を挙げて監督者の指示に従ってください。
- (4) 机の上には、受験票のほか、黒鉛筆(シャープペンシル可)、鉛筆キャップ、消しゴム、鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可)、時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可)、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけ取り出したもの)及び指定された物品以外の携行品を置くことはできません。
- (5) 携帯電話等は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切っておいてください。
- (6) 試験場の下見では、建物内への立ち入りを禁止します。
なお、試験室の位置等については、試験前日の15時から、各試験場入口に掲示します。
- (7) **やむを得ず試験を欠席する場合は、必ず事前に学生部入試課又は受験学部に連絡のうえ高等学校等長名により、その旨文書で提出してください。(様式任意)**
- (8) その他学部から別途指示がある場合は、それに従ってください。

9. 合否判定方法

学部	学科等	合否判定方法
地域学部	地域学科 地域創造コース	総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。
工学部	機械物理系学科	総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。
	電気情報系学科	
	社会システム 土木系学科	募集方法(A)、(B)のそれぞれの区分で総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。
農学部	生命環境農学科	総合点の高い順に順位付けし、合否を判定します。同点の場合は、同順位とします。 <ul style="list-style-type: none"> ・募集方法(A)の合否判定方法は、(A)の②を優先して選抜し、合格者とならなかった場合、(A)の①として選抜の対象となります。 ・募集方法(C)又は(D)の合否判定方法は、(C)又は(D)を優先して選抜し、合格者とならなかった場合、それぞれ(A)、(B)として選抜の対象となります。

10. 合格発表 令和2年12月3日(木)

合格者に「合格通知書」を送付するとともに、鳥取大学ホームページ(<http://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/>)に合格者の受験番号を掲載します。(午前11時頃の予定。掲示による合格者の発表は行わないので注意してください。)

また、合否の結果を高等学校等の長へ文書で通知します。なお、電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

試験当日又は前日に、大学周辺や主要駅前において「合否至急電話連絡」などの勧誘を行う者がいますが、本学とは一切関係ありませんのでご注意ください。

11. 入学手続

(1) 手続期限・場所

合格者は、入学手続書類を**令和2年12月10日(木)17時までに必着**となるように「**簡易書留・速達**」として、送付してください。

来学のうえ手続される場合は、事前に電話連絡のうえ、入学手続書類を揃え、令和2年12月10日(木)17時までに、次の「入学手続場所」で手続を行ってください。(受付時間：平日9時～17時)

○送付先・入学手続場所

〒680-8550 鳥取市湖山町南4丁目101番地 鳥取大学学生部入試課

入学手続の詳細については、合格者に別途お知らせします。

(2) 入学手続き時に提出するもの

- ① 令和3年度鳥取大学学校推薦型選抜Ⅰ受験票（入学手続き完了後、返却します。）
- ② 入学料振込済証明書
- ③ 学生証用写真台紙（本学所定の様式（写真添付※））
※縦4cm×横3cm。正面・無帽・肩口まで・無背景で、提出前3か月以内に撮影したもの。
- ④ 卒業証明書（「卒業見込」で受験した者は、卒業式後に学生部入試課に提出してください。「卒業」で受験した者は、提出の必要はありません。）
- ⑤ 上記以外の本学所定のもの

(3) 入学料等

① 入学料 282,000円（予定額）

- ・合格者には所定の振込用紙を送付しますので、入学手続き期限までにお振り込みください。
- ・振込方法等詳細については、合格通知の際にお知らせします。
- ・入学手続きは入学料を納入し、かつ手続き期限までに(2)の入学手続き書類を提出しなければ完了となりません。なお、納入された入学料は、返還できません。

② 授業料 年額 535,800円〔前期分 267,900円 後期分 267,900円〕（予定額）

- ・納入期限は、前期は5月末日、後期は11月末日です。
- ・本学では授業料の納入を、口座振替方式としています。
- ・口座振替手続等詳細については、合格通知の際にお知らせします。

(注) 上記の入学料、授業料は予定額です。入学時及び在学中に改定があった場合は、改定後の入学料、授業料を納入していただくことになりますのであらかじめご了承ください。

(4) 留意事項

- ① 学校推薦型選抜合格者の入学辞退は、原則として認められません。
ただし、特別の事情があり入学を辞退する場合は、令和3年2月22日（月）までに推薦学校等の長を経由して「入学辞退願」（様式任意）を提出し、その許可を得なければなりません。
- ② 学校推薦型選抜合格者は、他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）を受験しても合格者となりません。
ただし、本学へ「入学辞退願」を提出し、許可された者は除きます。
※公立大学協会ホームページ (<http://www.kodaikyo.org/>) 参照
- ③ 合格者が所定の期日までに入学手続きを行わなかった場合は、合格者としての権利を失います。この場合、いずれの国公立大学の個別学力検査等を受験しても入学許可を得られません。
ただし、本学へ「入学辞退願」を提出し、許可された者は除きます。

入学前教育

学校推薦型選抜Ⅰ合格者は、合格が決まってから入学まで、4か月もの長い時間があります。その時間を有効に使い、大学生活のスタートを応援するために入学前教育を実施します。在籍する学校長のご理解をいただいた上で、高等学校教育への影響を配慮しながら、2泊3日の「合宿研修」、入学センター及び合格した学部・学科がeラーニングやレポート等の提出など、生活面、学習面のサポートをします。詳細は、合格通知書とともに案内します。

※参加者の方には、合宿研修の参加費として、2泊分の宿泊費と諸経費(18,000円前後(予定))を負担していただきます。

入学前合宿研修日：12月18日（金）～20日（日）

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、日程の変更または中止の対応をとる場合があります。

12. 学生生活案内

(1) 学寮, 民間アパート等

学寮の詳細については, 学生部学生生活課学生支援係 (TEL (0857) 31-5058) へ, 民間アパート等については, 鳥取大学生生活協同組合 (TEL (0857) 28-1100) 等へお問い合わせください。

※鳥取大学ホームページ参照

鳥取大学ホームページ>キャンパスライフ>学生生活サポート>学寮, アパート・マンション

(2) 入学金・授業料の減免

国の修学支援制度 (令和2年4月から開始) により住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学生について, 日本学生支援機構による給付奨学金と併せて入学金・授業料の減免を行います。

詳細については, 学生部学生生活課奨学係 (TEL (0857) 31-5059・6776) へお問い合わせください。

(3) 国の教育ローン, 提携教育ローン

① 国の教育ローン (日本政策金融公庫)

本学に入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

学生1人につき350万円以内を固定金利で利用でき, 在学期間内は利息のみの返済とすることができます。

詳細については, 日本政策金融公庫教育ローンコールセンター (0570-008656 (ナビダイヤル)) へお問い合わせください。

② 提携教育ローン (オリエントコーポレーション)

入学金・授業料を対象にした (株) オリエントコーポレーション (オリコ) との提携教育ローンです。オリコが保護者に代わって大学に一括納入し, 毎月の返済については複数の返済プランの中から選ぶことができます。

詳細については, オリコ学費サポートデスク (0120-517-325) へお問い合わせください。

(4) 奨学金制度

人物・学業ともに優秀かつ, 経済的理由により修学が困難と認められる者には, 本人の申請に基づき選考の上, 奨学金が貸与される制度があります。

① 日本学生支援機構奨学金

奨学金の種類	貸与月額(令和2年度)	貸与期間	備考
第一種奨学金	20,000円, 30,000円, 45,000円(自宅通学), 40,000円, 51,000円(自宅外通学)	最短修業年限まで	無利息
第二種奨学金	20,000円~120,000円(1万円単位)から選択可	最短修業年限まで	利息付(利率は年3.0%が上限)

② その他の奨学金

日本学生支援機構奨学金のほか, 都道府県や市町村の奨学金, 民間の各種育英団体による奨学金があり, 大学の推薦によるものとそれぞれの公募により直接申し込みするものがあります。

詳細については, 学生部学生生活課奨学係 (TEL (0857) 31-5059・6776) へお問い合わせください。

(5) 学生教育研究災害傷害保険

この保険制度は、正課、学校行事、課外活動、通学中並びに学校施設内での傷害事故（ケガなど）が起きた場合の補償制度で、本学では、全員加入としています。

※農学部は、学研災付帯賠償責任保険も、全員加入です。

詳細については、保健管理センター（TEL（0857）31-5065）へお問い合わせください。

13. その他

- (1) 受験に関する照会は、学生部入試課あてにメールによって行ってください。

学生部入試課 E-mail st-nyushiken@ml.adm.tottori-u.ac.jp

- (2) 入試情報の開示について

学校推薦型選抜 I については、受験者の個人成績及び合格者の成績等（満点、最高点、最低点、平均点）の開示はしません。

ノート型パソコンの必携について

○ノート型パソコン必携のお願い

情報化が急速な進化を遂げている現代社会において、専門分野の知識のみならず、高度な情報処理能力や、情報セキュリティ能力の備わった優秀な人材を育成することが不可欠であるため、新入生全員にノート型パソコンを必携していただいています。

ノート型パソコンは、情報教育や英語教育、専門科目等の授業において使用するほか、講義レポートの作成や提出、修学上必要となる履修登録や自己の成績確認、授業料免除申請及び奨学金貸与の申込みなど、様々な用途で幅広く活用することになります。

つきましては、ご入学に際して保護者の方々の経済的な負担は相当なものと思いますが、本学における教育方針等をご理解いただき、ノート型パソコンをご準備いただきますようお願いいたします。

※ご準備いただくパソコンの性能等の情報は2月下旬にお知らせする予定です。

○経済的事情によりノート型パソコンの準備が困難な方へ

本学では、経済的事情によりノート型パソコンを準備することが困難な方に対する措置として、大学所有のノート型パソコンを授業時間等に限り貸し出します。

※詳細は、2月下旬にお知らせする予定です。

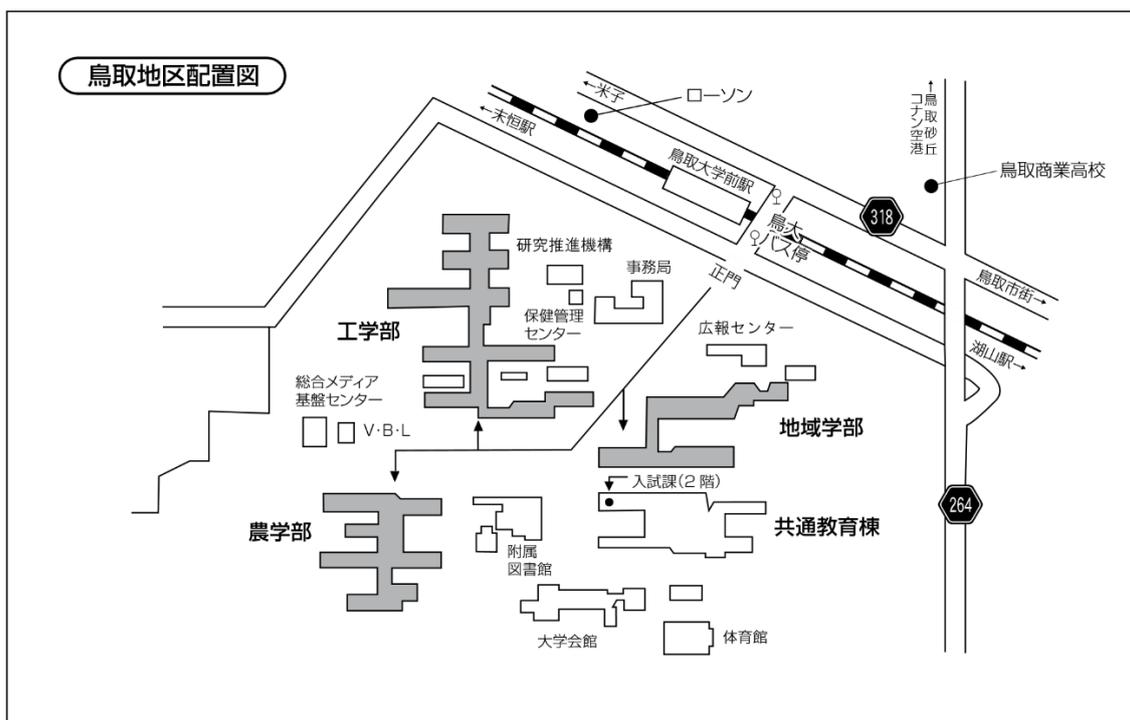
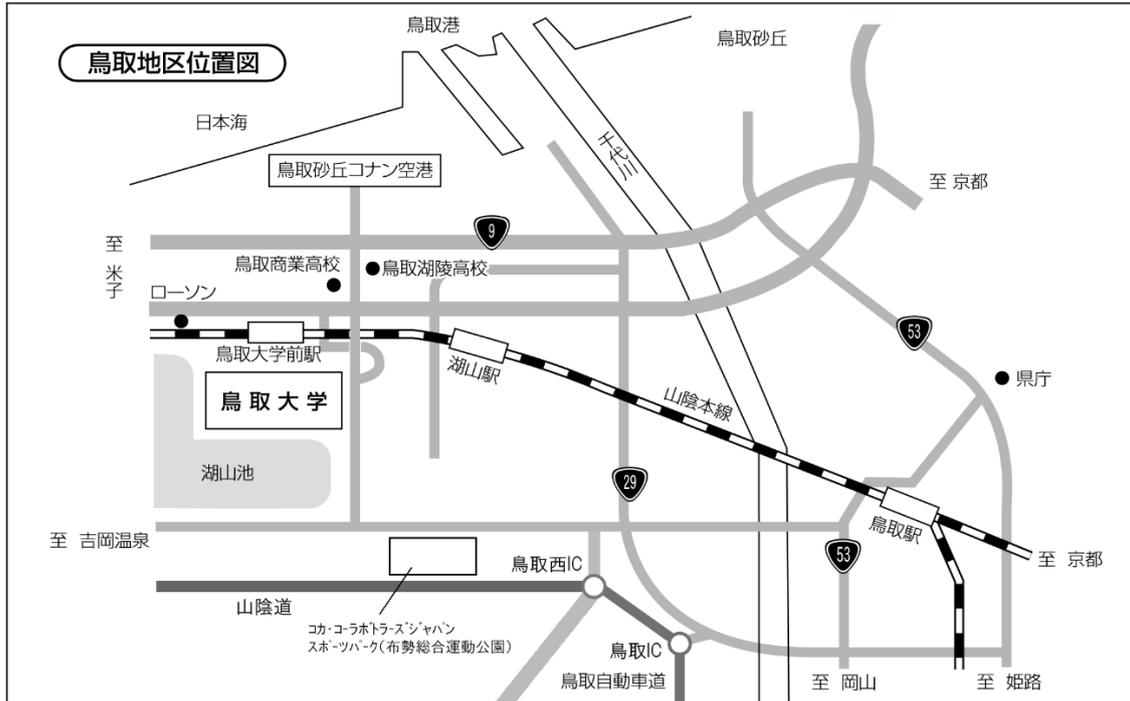
※ ノート型パソコン必携に関する問い合わせ先

学生部教育支援課教務支援係 (TEL (0857) 31-6774)

試験場案内

鳥取地区（地域学部，工学部，農学部）

- 試験場案内
- ① JR 鳥取大学前駅で下車すぐ
 - ② JR 鳥取駅北ロバスターミナルからバスを利用し、「鳥大」下車（所要時間約 30 分）
 - ③ 鳥取砂丘コナン空港からタクシーで約 5 分，徒歩約 30 分
- ※飛行機をご利用の場合は，天候不順による遅延・欠航にご留意願います。



入学に必要な学部別納入経費（予定）

入学にあたっては入学料・授業料のほか、以下の経費が必要となりますのでご確認ください。

なお、納入方法等については別途お知らせします。

学 部	事 項	金 額
地 域 学 部 合計 62,750 円	T O E I C 受 験 料 ※	3回分 9,450 円
	学 生 教 育 研 究 災 害 傷 害 保 険 料	4年分 3,300 円
	助 成 会 費	4年分 16,000 円
	同 窓 会 入 会 金	5,000 円
	同 窓 会 費	終身会員 15,000 円
	学 生 活 動 支 援 会 費	4年分 4,000 円
	体 育 会 会 費	入会金 10,000 円
工 学 部 合計 47,750 円	T O E I C 受 験 料 ※	3回分 9,450 円
	学 生 教 育 研 究 災 害 傷 害 保 険 料	4年分 3,300 円
	後 援 会 費	4年分 16,000 円
	同 窓 会 入 会 金	5,000 円
	学 生 活 動 支 援 会 費	4年分 4,000 円
	体 育 会 会 費	入会金 10,000 円
農 学 部 合計 94,110 円	T O E I C 受 験 料 ※	3回分 9,450 円
	学 生 教 育 研 究 災 害 傷 害 保 険 料	4年分 3,300 円
	学 研 災 付 帯 賠 償 責 任 保 険 料	4年分 1,360 円
	後 援 会 費	4年分 16,000 円
	同 窓 会 入 会 金	5,000 円
	同 窓 会 費	終身会費 45,000 円
	学 生 活 動 支 援 会 費	4年分 4,000 円
	体 育 会 会 費	入会金 10,000 円

※ 本学では英語教育の一貫として、国際コミュニケーション英語能力テスト〔TOEIC (Test of English for International Communication)〕の受験を義務化しています。このための受験料を入学の際に納入していただきます。

(お問い合わせ先：学生部教育支援課教務企画係 TEL 0857-31-6773)

(地域学部地域学科用)

推薦書

令和 年 月 日

鳥取大学長 殿

立

高等学校
中等教育学校
学 校

所在地
学校長氏名

職印

記載責任者

下記の者は、貴学の学校推薦型選抜の要件に該当し、特に優秀な生徒であるので、責任をもって推薦いたします。

記

志望コース	コース	出身校学科	フリガナ	
			生徒氏名	(男・女)
<p>【入学者受入れの方針の理解】 (チェック欄：□) 大学、志望学科、志望コースの「入学者受入れの方針」を志願者に読ませて理解させました。</p>				
推薦理由				

学業	
人物	
(社会活動を含む) 課外活動	

※「記入上の注意事項」を参照してください。

受験番号	(記入不要)
------	--------

推薦書記入上の注意事項

全項目について記入してください。

1. 出身校学科

高等学校設置基準第6条に該当する学科名を記入してください。

2. 入学者受入れの方針の理解

志願者に大学及び志望学科、志望コースの「入学者受入れの方針」を必ず読ませて理解させ、チェック欄“□”にチェック（☑）してください。「入学者受入れの方針」は入学者選抜概要でご確認ください。

【入学者選抜概要】（鳥取大学入学試験情報ホームページ＞〔学部入試〕入学者選抜概要）

3. 推薦理由、学業、人物、課外活動については、抽象的、概評的に、単に「まじめである」、「よく活動している」というようなものではなく、より具体的に、事実に基づいた事項で詳細に記入してください。

(1) 推薦理由

本人の志望理由（入学理由、本学に入学後学びたいこと、将来の希望・目標）を確認の上、「学力の3要素（「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）」の評価を踏まえ、推薦する理由を記入してください。

(2) 学業

- ① 授業中の活動状況、勉学の自発性、計画性、持続性、あるいは理解力、創造的思考能力等につき、なるべく具体的事実をあげて所見を記入してください。
- ② 得意な科目、不得意な科目、好きな科目、嫌いな科目等及びそれに対する取り組みについても具体的に記入してください。

(3) 人物

調査書の「指導上参考となる諸事項」欄の内容を踏まえ、人物、性格等について、本人の特性をよく表現するような具体的事実を記入してください。

(4) 課外活動

調査書の「指導上参考となる諸事項」欄の内容を踏まえ、本人がどのような姿勢で取り組んだのか、具体的事実を記入してください。

4. その他

提出の際は、A3サイズ（片面）に印刷してください。

推薦書記入の際、様式の改変は認めません。なお、Wordファイルに直接入力する場合、フォントサイズは、10pt以上で入力してください。

(工学部用)

推薦書

令和 年 月 日

鳥取大学長 殿

立

高等学校
中等教育学校
学 校

所在地
学校長氏名

職印

記載責任者

下記の者は、貴学の学校推薦型選抜の要件に該当し、特に優秀な生徒であるので、責任をもって推薦いたします。

記

志望学科	学科	出身校学科	フリガナ 生徒氏名	(男・女)
【入学者受入れの方針の理解】 (チェック欄：□) 大学，志望学部，志望学科の「入学者受入れの方針」を志願者に読ませて理解させました。				
推薦理由				

※「記入上の注意事項」を参照してください。

学業	
人物	
(社会活動を含む) 課外活動	

受験番号	(記入不要)
------	--------

推薦書記入上の注意事項

全項目について記入してください。

1. 出身校学科

高等学校設置基準第6条に該当する学科名を記入してください。

2. 入学者受入れの方針の理解

志願者に大学及び志望学部、志望学科の「入学者受入れの方針」を必ず読ませて理解させ、チェック欄“□”にチェック（☑）してください。「入学者受入れの方針」は入学者選抜概要でご確認ください。

【入学者選抜概要】（鳥取大学入学試験情報ホームページ＞〔学部入試〕入学者選抜概要）

3. 推薦理由、学業、人物、課外活動については、単に「まじめである」、「よく活動する」というような概評ではなく、なるべく具体的事実をあげて記入してください。

(1) 推薦理由

本人の志望理由（入学理由、本学に入学後学びたいこと、将来の希望・目標）を確認の上、「学力の3要素（「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）」の評価を踏まえ、推薦する理由を記入してください。

(2) 学業

① 授業中の活動状況、勉学の自発性、計画性、持続性、あるいは理解力、創造的思考能力等につき、なるべく具体的事実をあげて所見を記入してください。

② 得意な科目、不得意な科目、好きな科目、嫌いな科目等及びそれに対する取り組みについても具体的に記入してください。

(3) 人物

調査書の「指導上参考となる諸事項」欄の内容を踏まえ、人物、性格等について、本人の特性をよく表現するような具体的事実を記入してください。

(4) 課外活動

調査書の「指導上参考となる諸事項」欄の内容を踏まえ、本人がどのような姿勢で取り組んだのか、具体的事実を記入してください。

4. その他

提出の際は、A3サイズ（片面）に印刷してください。

推薦書記入の際、様式の改変は認めません。なお、Wordファイルに直接入力する場合、フォントサイズは、10pt以上で入力してください。

(農学部生命環境農学科用)

推薦書

令和 年 月 日

鳥取大学長 殿

立

高等学校
中等教育学校
学 校

所在地
学校長氏名

職印

記載責任者

下記の者は、貴学の学校推薦型選抜の要件に該当し、特に優秀な生徒であるので、責任をもって推薦いたします。

記

出身校学科		フリガナ			
		生徒氏名		(男・女)	
学 業	区分	学 年		ク ラ ス	
		生徒数	成績順位	生徒数	成績順位
	第1学年				
	第2学年				
	第3学年				
第4学年					

※「記入上の注意事項」を参照してください。

人 物	
適 性	

受験番号	(記入不要)
------	--------

推薦書記入上の注意事項

全項目について記入してください。

なお、記入の際は、下記注意事項に留意し、単に「まじめである」、「よく活動する」というような概評ではなく、なるべく具体的事実をあげて記入してください。

1. 出身校学科

高等学校設置基準第6条に該当する学科名を記入してください。

2. 学業

(1) 成績の順位は、学年ごとに学年全体とクラスの順位を記入してください。

なお、学年内でカリキュラムが異なる場合は、同じカリキュラムを履修している者で順位付けをしてください。

(2) 授業中の活動状況、勉学の自発性、計画性、持続性、あるいは理解力、創造的思考能力等につき、なるべく具体的事実をあげて所見を記入してください。

(3) 推薦の根拠となった学業上の特別な事由を記入してください。

(4) 得意な科目、不得意な科目、好きな科目、嫌いな科目等及びそれに対する取り組みについても具体的に記入してください。

3. 人物

調査書の「指導上参考となる諸事項」欄と重複しないよう配慮し、人物、性格等について本人の特性をよく表現するような具体的事実を記入してください。

なお、取得資格・能力テストのスコア等があれば記入してください。

4. 適性

特に本人の志望学科に対する適性及び意欲等を記入してください。

5. その他

提出の際は、A3サイズ（片面）に印刷してください。

推薦書記入の際、様式の改変は認めません。なお、Wordファイルに直接入力する場合、フォントサイズは、10pt以上で入力してください。

(地域学部地域学科地域創造コース志願者のみ提出してください)

自己推薦書

フリガナ	
氏名	

記入要領

1. 本人が直筆で記入してください。
2. 記入にあたっては、黒インク又は黒のボールペンを使用してください。
3. コピーによるものは、認めません。
4. 本文の記入にあたっては、以下の(1)～(3)の事項をふまえて、2,000字以内にまとめてください。
 - (1) 当該コースを志望する理由
 - (2) 入学後、主に学びたいと思うことの内容
 - (3) 当該コースで学んだことを将来どのように活かしたいか

	1	5	10	15	20	25
1						
5						
10						
15						
20						

受験番号	(記入不要)
------	--------

(農学部生命環境農学科志願者のみ提出してください)

志 願 理 由 書

フリガナ	
氏 名	

受験番号	(記入不要)
------	--------

希望する教育コース (募集方法(A)の①, (A)の②を志願する者のみ記入)	
---	--

	1	5	10	15	20	25
1						
5						
10						
15						
20						
25						

氏名	
----	--

受験番号	(記入不要)
------	--------

	1	5	10	15	20	25
1						
5						
10						
15						

(2の2)

記入要領

1. 本人が直筆で記入してください。
2. 記入にあたっては、黒インク又は黒のボールペンを使用してください。
3. コピーによるものは、認めません。
4. 本文の記入にあたっては、志望する理由及び入学後の抱負などを1,000字以内にまとめてください。
5. 農学部生命環境農学科は2年次から教育コースに所属します。
 学校推薦型選抜I募集方法(A)の①, (A)の②で入学した場合は、出願時に希望した教育コースに所属することになります。次の表の4つの教育コースの中から分属を希望する教育コースを選択してください。
 なお、入学後はコースの変更はできませんので、充分検討のうえ選んでください。
6. 学校推薦型選抜I募集方法(B), (C)及び(D)で入学した場合は、入学時の教育コースは指定できません。2年次より次の表の4つの教育コースのいずれかに分属します。

教育コース	教育の特徴
国際乾燥地農学コース	乾燥地を中心とした海外諸地域の環境問題や農業問題の本質を理解し、それらの地域における環境保全や農業農村開発に貢献できる人材を養成します。
里地里山環境管理学コース	人々の営みが地域の資源・環境に及ぼす影響を自然科学と社会科学の広い視野から理解し、里地里山の持続可能な保全・利用に貢献できる人材を養成します。
植物菌類生産科学コース	新たに開発する生物資源とニホンナシやきのこなどの鳥取県の特産である既存の生物資源を生産し、高度に活用できる人材を養成します。
農芸化学コース	生物資源の有効利用並びに食品の栄養評価・機能性についての体系的な知識と技術を有する人材を養成します。

また、コースの内容については、農学部ホームページを参照してください。
 農学部ホームページ <http://muses.muses.tottori-u.ac.jp/>

問い合わせ先

募集要項・出願手續に関すること

学生部入試課 TEL (0857) 31-5061

入学後の生活支援に関すること

(学寮など P. 14)

学生部学生生活課 TEL (0857) 31-5058 (学生支援係)

(入学科・授業料免除, 奨学金など P. 14)

学生部学生生活課 TEL (0857) 31-5059 (奨学係)

又は 6776

入学後の教育支援に関すること

(ノート型パソコン必携について P. 16)

学生部教育支援課 TEL (0857) 31-6774 (教務支援係)

その他受験に関する照会

鳥取市湖山町南4丁目101番地

〒680-8551 地域学部教務係 TEL (0857) 31-5077

〒680-8552 工学部教務係 TEL (0857) 31-5186

〒680-8553 農学部教務係 TEL (0857) 31-5342

鳥取大学学生部入試課

〒680-8550 鳥取市湖山町南4丁目101番地

TEL (0857) 31-5061

FAX (0857) 31-6778

E-mail st-nyushiken@ml.adm.tottori-u.ac.jp

ホームページアドレス <http://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/>

携帯電話サイト <https://daigakujc.jp/toridai/>

